



佐織中だより

～ 多様な「幸せ」実現 ～

愛西市立佐織中学校

第14号

令和6年7月19日

(発行者) 佐古 達哉

♪ 第1回 学校保健委員会

先週の木曜日には、「第1回 学校保健委員会」を開催しました。本校の教員（四役・学年主任・養護教諭・保健主事）に加えて、保護者を代表して3名の方、そして学校医（後藤歯科医院 後藤先生）にも参加していただき、今回は「子どもたちの心の健康を保つために ～家庭や学校でできること～」をテーマに協議をしました。

協議の初めには、本校の今年度の保健・安全計画や、4月から6月に実施をした各種検診結果の傾向について学校から説明をして、お気付きの点についてご意見をいただきました。今年度は「熱中症特別警戒アラート」の新設による対応の変化もあったため、こういった点も含めて子どもたちの健康・安全面について協議をしていただきました。さらに後半には、事前に全校生徒を対象に実施をしたアンケート結果を参考にしながら、「子どもたちの心の健康」について学校・家庭・医療のそれぞれの視点から意見交換をしました。保護者代表の皆様からは「子どもたちの『自立』を促すような声かけを、今後も心がけていきたい」というご意見をいただき、学校としてもさまざまな面で子どもたちによる「自治活動」を進める必要性を感じました。さらに学校医からは、時代による子どもたちの様子の変化についてもお話をいただき、時代に合わせた変化の大切さについてご教授いただく有意義な機会となりました。以下に参加者の皆様の感想の一部を掲載しますので、ぜひご一読ください。



【参加者の感想より】

- 勉強面だけでなく、心の面でも先生方にサポートしていただき感謝しています。
- 子どもたちの考えていることを、なかなか周りの大人に話さない年頃ですが、先生方と協力しながら成長を見守ることができたらいいなと思っています。
- どこまで“保健”で扱えるのかが分からないが、良い話を聞けて良かったです。

「第2回 学校保健委員会」は、1月16日（木）に「2年思春期講座」と合同で実施をします。次回は希望される方はもちろん参加可能な会になりますので、ぜひ多くの方にご参加いただき、お子様と「命」や「性」について話すきっかけにさせていただけたらと思います。

♪ 素晴らしい「締めくり」の数々

6月末から順次「海部地区中学校総合体育大会」が種目ごとの日程で開催され、本校の全運動部の大会が先週末をもって終了しました。どの部も本当に精一杯ひた向きにがんばる子どもたちの姿が見られ、目標や結果の差は部によって違ったとは思いますが、心に残る充実した締めくりができたのではないかと思います。

3年生の子たちは大会の終了をもって「引退」となりましたが、先輩たちが残した「伝統」や「思い」を1・2年生がしっかりと引継ぎ、ますます高めていってくれたらと思います。

3年生の皆さん、素晴らしい最後の締めくり、そしてたくさんの感動を、本当にありがとうございました！！

【野球】



【サッカー】



【テニス】



【卓球】



【男子バスケ】



【女子バスケ】



【男子バレー】



【女子バレー】



【剣道】



♪ 元気に会いましょう！

いよいよ明日からは、子どもたちが待ちに待った（保護者の皆様は「とうとう来たか」という思いの方も多と思いますが）「夏休み」が始まります。

まずは何より4月からここまでがんばってきた心身の疲れを癒し、身も心もしっかりとリフレッシュをしてほしいと思います。その上で、普段学校がある生活ではなかなかできないような活動や取組を、この機会にぜひ実行し、夏休みらしい充実した日々をつくってほしいと願います。

今日の全校朝礼でも子どもたちに話をしましたが、そんな夏休みに対する「願い」がいろいろある中でも、何より大切な願いは「全員元気に9月に会えること」です。身の回りに潜むさまざまな危険、事故などに十分気をつけて過ごしつつ、どうしても困ったことがある時には、夏休み中も各自が持ち帰るタブレット端末に配信をする「心と体のアンケート」を活用するなどして、周りの人とも協力をしながら、無事に9月を迎えてほしいと思います。それでは皆さん、充実した素敵な夏休みをお過ごしください！！